

(1) 大津市幼稚園・こども園教員のキャリアステージにおける身につけたい具体的な資質・能力【園長】

第4期大津市教育振興基本計画／大津市教育大綱		資質・能力		管理職
基本理念	基本方針			園長
一人ひとりが輝き、ともに未来を創る大津の教育	1 心豊かに生きる可能性を引き出し、一人ひとりの可能性を育む	園の特色を生かした教育課程を編成する力	社会に開かれた教育課程の編成力 リキュラムマネジメント	【特色ある教育課程を実現・定着する力】 ・「笑顔輝く大津の教育」をめざし、幼児の現状と課題をとらえ、家庭や地域と協働して社会に開かれた特色ある教育課程を編成できる。 ・保・幼・こ・小・中の円滑な接続を意識し、学びのつながりを踏まえた教育課程を編成し、実現・定着させることができる。
		自立的に学び続ける姿勢	自己研鑽 探求力	【自己研鑽する姿によってその範を示す力】 ・幅広い教養と自らの教育理念を持ち、不易と流行を見定めてめざす教育を探究し続けるなど、主体的に自己研鑽に努め、その姿を範として全教職員に示すことができる。
		豊かな人間性	リーダーシップ 教育的愛情 判断力 社会性	【「人間力」を高め、確かなリーダーシップを発揮する力】 ・豊かな人間性と人権感覚を持ち、「人間力」を高め、教育への情熱と人への深い愛情、包容力、使命感を持って、幼児・教職員に向き合うことができる。 ・日常から園全体を俯瞰しながら情報を収集し、状況を的確に把握して迅速で確かな判断を行うなど、そのリーダーシップを発揮できる。
	2 すべての子どもが安心して学べる教育を推進する	園組織をマネジメントする力	園組織マネジメント	【確かな方向性をもった実行力】 ・園を取り巻く環境や教育課題について把握・分析を行い、その対策を園経営のビジョン・方針に取り入れ、学びを支える園体制を構築し、園教育目標の実現をめざすことができる。 ・自らのビジョン・方針を明確に教職員に伝え、その方向性を共有しながら計画的・組織的に園経営をすすめることができる。
			園評価 園務改善	【園評価を園経営等に生かしきる力】 ・園評価の結果を、園経営のビジョン・方針や園務改善に柔軟に生かしながら保護者や地域から信頼される園づくりに取り組むことができる。
			危機管理	【常に危機に備え、統括的な指揮をとる力】 ・常に危機意識を持ちながらその備えをし、非常変災や事故等においては、幼児の安全を第一とし、迅速・適切に判断してその対策を講じ、統括的な指揮をとることができる。
		人材育成のシステムを構築する力・教職員の力が発揮できる職場づくりを推進する力	教職員の資質 能力の向上 次世代のリーダーの育成	【園全体の教育力を向上させる力】 ・教職員の意識改革を推進し、キャリアステージに応じた人材育成が進むよう教職経験や職務に応じた研修の機会を設け、教職員一人ひとりの資質・能力を高めることができる。 【個々の教職員を高みに引き上げる力】 ・次世代のリーダー育成の重要性を踏まえ、教職員一人ひとりの能力や適性等に応じた園務分掌を適切に配置し、人材を育てながら園の組織力・教育力の向上を図ることができる。
			働き方改革 教職員の健康管理 働きやすい職場づくり	【働きがいのある職場を具現化する力】 ・教職員の長時間勤務の縮減に向け、スクラップアンドビルドの視点による園務の見直しや分掌等の業務改善を行い、働き方改革を推進できる。 ・教職員の長時間勤務の状況等を踏まえ、ストレスや身体症状などをとらえたメンタルヘルスマネジメントに努めることができる。 ・教職員一人ひとりの専門性が最大限に発揮できるよう、心身ともに支える気遣いができ、心のゆとりややる気を喚起するワークライフバランスの取組を推進できる。
		コンプライアンス意識の高い組織を構築する力	法令遵守 説明責任	【法令遵守に係る説明責任を果たしきる力】 ・教職員が安心して報告・相談できる関係を構築しながら教職員の服務規律の徹底を図り、教育活動や服務等に対してその説明責任を果たすことができる。 ・確固たる倫理観を持って法令を遵守し、幼児や教職員の手本となるような行動を心がけることができる。
		大津市が重点に掲げる教育課題に取り組む力	学力の向上 きめ細やかな支援 相談体制の充実 (登園不安への支援)	【確かな学びと可能性を引き出すためのしくみを生かす力】 ・幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて保育改善を推進する体制を充実させ、確かな学びと可能性を引き出す教育を推進できる。 【個に応じたきめ細かで多様な支援のしくみを生かす力】 ・多様な専門職や関係機関との連携を生かして組織的で効果的な対策を講じ、個の伸長を図ることができる。
			I C Tの効果的活用	【デジタル社会に主体的に向き合わせる力】 ・幼児や教職員への、I C T機器の効果的・支援的な活用を推進するとともに、デジタル社会を生き抜くための情報モラル教育の充実を図ることができる。
			安心して学べる園づくり 多様性の尊重	【安全・安心な教育環境を向上させ、生かす力】 ・幼児の命を守ることを第一義とし、いじめや登園不安など、子どもの抱える課題に対して適切に対応する体制を構築するとともに、その状況に応じて、対応方針の明確化、組織的な体制の強化等、課題解決のためのよりよい方策を講じることができる。 ・特別支援教育や人権教育の充実を図り、多様性を尊重し、共生社会の実現に向けた教育活動を行うことができる。 ・子どもを重層的に支えながらその不安や悩みに寄り添い、安心して学べる居場所づくりを推進することができる。
	3 社会ともに学びを支え合う	コミュニケーション力	公平で受容的な態度 良好な人間関係の構築 交渉力・折衝力・調整力	【対話による「絆」の中で教育を展開する力】 ・自園の諸課題の解決のため、教職員・保護者・地域の人との対話を大切にし、公平で受容的な態度をもって良好な人間関係が構築できる。 ・自園の諸課題をしっかりと把握し、関係機関等と適切に連携し、課題解決に向けて調整や折衝を行うことができる。
		大津の歴史・伝統・教育の継承	地域づくりを担う人材の育成	【「未来」の「創り手」となる人づくりを推進する力】 ・大津市の歴史と文化、伝統を学ぶ機会を充実させ、郷土への愛着を育み、「未来」の「創り手」を育成するという強い使命感と責任感を自覚した教育活動をすすめ、地域社会に参画する態度を育てることができる。 ・大津市のこれまでの学校園教育における教訓を生かしながら、新しい時代にふさわしい大津の教育の実現に尽力できる。
		保護者・地域・関係機関と協働しながら園を運営する力	保護者・地域・関係機関との信頼関係の構築	【家庭や地域の力をまとめあげて協働する力】 ・地域理解に努め、保護者や地域関係者、関係機関と学校運営協議会（コミュニティ・スクール）や地域学校協働活動、園協力者会議など通して、めざす子どもの姿や園の方向性を共有し、協働して子どもの育ちを支え、地域とともにある園づくりを進めることができる。 ・地域の活動への幼児の参加・参画を促したり、地域の教育資源を活用したりすることで、持続的な地域コミュニティの基盤づくりにつなげることができる。 ・幼児の様子について、園通信やホームページ、地域の集会などを活用して積極的・継続的な情報発信に取り組むことができる。
			学校運営協議会（コミュニティ・スクール）や協力者会議の運営	【園の組織力を強固にする力】 ・「チームとしての幼稚園」の考え方のもとに、教職員集団を強固な組織としてまとめることができる。 ・多様な専門性を持つ人材や機関等と積極的に連携し、教育活動の充実に資することができる。
		チームとしての幼稚園		